

情報セキュリティ方針

コマツグループは、情報資産の適切な保護を重要な責務と位置づけています。すべてのステークホルダーの信頼に応えるため、以下の方針に基づき、情報セキュリティの維持・強化と継続的な改善を推進します。

1. 情報セキュリティ組織体制の確立

コマツグループ全体で情報セキュリティに関する責任と権限を明確にし、トップマネジメントが主導して、情報セキュリティマネジメントシステムの確立、運用、維持および継続的改善を推進します。

2. 情報資産の保護

情報資産の機密性、完全性、可用性を維持するため、体系的なリスク評価を実施し、その結果に基づき適切な対策を実施します。また、コマツグループの全ての社員は情報セキュリティの重要性を理解し、責任を持って行動します。

3. 情報システムのセキュリティ対策

情報システムに対して適切な対策を講じ、情報セキュリティを維持・強化します。また、ネットワークやシステムの監視を適切に実施し、不正アクセスや異常事象に対して迅速に対応します。

4. 情報セキュリティインシデント管理

情報セキュリティインシデントが発生した場合、迅速に対応し、被害の最小化と早期復旧を図るとともに、再発防止に努めます。

5. サプライチェーン全体の情報セキュリティの確保

代理店や協力企業を含むコマツグループのサプライチェーン全体の情報セキュリティリスクの把握に努めるとともに、適切な情報セキュリティ管理を求めます。

6. 教育および訓練

コマツグループの全ての社員に対して、定期的な教育および訓練を実施し、情報セキュリティ意識と対応力の向上を図ります。

7. 法令、規制、および契約上の義務への対応

各国・各地域の法令、規制、および取引先との契約上の義務に基づき、適切な対応を実施します。また、定期的な監査の実施により、情報セキュリティの運用状況を確認し、継続的な改善を行います。